

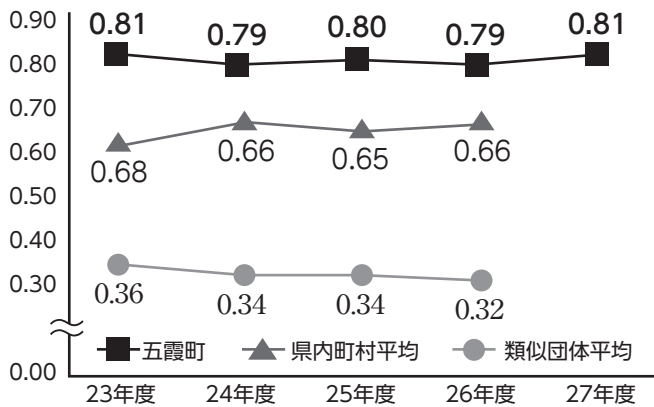


### 町の財政は 大丈夫？

経常収支比率は上昇していますが、財政力指数は向上し、実質公債費比率・将来負担比率は低下していますので、財政健全化としては良くなっていると言えます。しかし今後、人口減少や高齢化の進行、公共施設等の更新費用により経費が増えていくことが想定されるため、計画的な財政運営を心がけていきます。

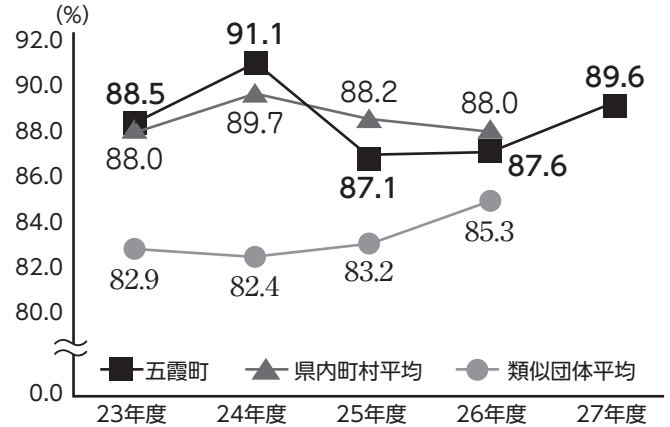
**財政力指数（3か年平均）0.81**  
(前年比0.02%増)

高いほど町が自力で調達できるお金が多い



**経常収支比率 89.6%**  
(前年比2.0%増)

高いほど自由に使えるお金が少ない



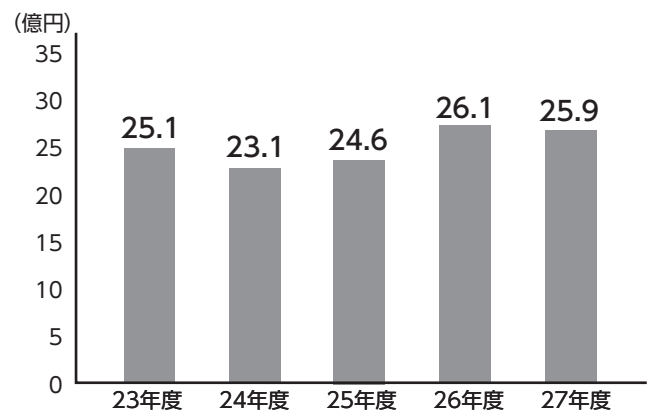
指標	数値	前年度比	内容
実質赤字比率	赤字なし	—	一般会計を中心とした赤字の割合
連結実質赤字比率	赤字なし	—	一般会計のほか、特別会計や企業会計までを含めた全会計の赤字割合
実質公債費比率	11.6%	2.3%減	年間の借金返済額の割合
将来負担比率	27.7%	6.4%減	将来に負担が見込まれる借金の割合



### 町の貯金は どれくらい？

五霞IC周辺地区土地区画整理組合補助金による取崩しはあったものの、約26億円程度を保っています。

今後、「公共施設等の更新費用」を視野に入れて、計画的な積立が必要です。



### 町の借金は 残高は？

中央公民館耐震化工事、ライスセンター建設負担金などにより新たな借り入れがありました。

ここ5年は借金の返済に努め減少してきましたが、今後は、「公共施設等の更新費用」により増えることが予想されます。

